

「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

広  
報

# おいらせ

Public  
Relations  
December  
2012  
No.94

狙いすましてシュート

下田Aの類家晟矢くん<sup>せいや</sup>Ⓒ（木内々小6年）がドリブルでゴール前に切り込んでシュートを放つ



# 第7回日本一のおいらせ鮭まつり

「日本一のおいらせ鮭まつり」は11月10、11日の両日、しもだサーモンパークで開催しました。期間中はあいにくの雨でしたが8000人を超える来場者でにぎわいました。

「日本一のおいらせ鮭まつり」は、町最大の観光イベントです。今年の初日は降りしきる雨にもかかわらず、参加者たちは元気がいっぱい。2日目もあいにくの曇り空でしたが、会場の熱気が天に届いたのか午後には晴れ、まつり日和となりました。両日とも会場のしもだサーモンパークには、朝から家族連れなど、県内外からたくさんのお客が訪れました。

この祭りの最大の目玉である『サケのつかみ取り』は、特設いけすの中に放たれたサケを捕まえるイベントです。開始の合図と同時に大人も子どもも歓声をあげながらサケをめがけて、追いかけていきます。中には冷たい水をものともせず上半身裸



1

## 秋のおいらせの風物詩 いけすのサケを夢中で追いかけてました

この祭りの催しは、つかみ取りだけではありません。つかみ取り参加者への温かい『鮭いっぱい汁』の振る舞いや5つのコースでサケを泳がせ、その順位を競うサーモンレース。特設いけすに走ってサケを捕まえ一番を競う早つかみレースも大人気でした。

イベント初日の花火大会は、雨上がりの空に、いくつもの花火が打ち上げられ、美しい大輪の花を咲かせ、会場を幻想的な時間へと変えてくれました。

ほかに芸能発表など、多彩な催しが行われたおいらせ鮭まつり。来年も皆さんの来場を心よりお待ちしております。



6



4



2



9



8



7



5



3

## CONTENTS

### 目次

- 02 おいらせ鮭まつり
- 04 町総合防災訓練を実施
- 08 Oirase's Topics
  - 米国空軍太平洋音楽隊の演奏会
  - 隣接小学校親善野球大会
  - ヒラメ稚魚放流会
  - みんなのフェスタ 2012 ほか
- 12 Special Topics
  - サケ漁に出漁
  - 食の甲子園 in やまがた 2012
- 14 除雪から助雪へ。
- 16 Oirase's Monthly Information
  - ◎12月のおしらせ
  - 第46回衆議院議員総選挙
  - おいらせ町農業委員会一般選挙
  - 町職員の給与と職員数を公開します
  - 町税や保育料などを口座振替にしませんか
  - 12月の納税相談日 ほか
- 33 健康カレンダー
- 35 戸籍の窓
- 36 Zoom Up  
袴田義司さん(上新町)

■今月の表紙  
サーモンカップ少年サッカー大会



町サッカー協会(平野敏彦会長)は、11月3日、下田公園で第23回サーモンカップ少年サッカー大会を行い、町内や近隣の12チームが参加。出場した選手たちは必死でボールを追いかけて父兄たちの声援にこたえていました。

- 1宮城県から参加した東北大学の学生さんたち。勢いの良いサケに驚愕(サケのつかみ取り)
- 2ヒット曲「つつん津軽」で会場を沸かせた林あさみ歌謡ショー(芸能ステージ)
- 3ほかの参加者に負けじとサケをゴールまで追い詰める子ども(サーモンレース)
- 4外国人も多く来場。つかみ取ったサケを高々と突き上げる(サケのつかみ取り)
- 5ユニークなピンクの衣装で出場する参加者(サケのつかみ取り)
- 6活の良すぎて暴れるサケを体をめいっぱい使い、必死でつかまえる参加者(サケつかみ取り)
- 7初日夕方に開かれた「花火大会」。大輪の花が秋の夜空を美しく飾った(花火大会)
- 8元気なサケをいけすで捕まえ、思いっきり走ってゴールを目指す(鮭早つかみゲーム)
- 9つかみとったサケを百石漁協の皆さんが捌きます。行列がで盛大況でした(サケの解体コーナー)



# 町総合防災訓練を実施

## 災害想定

10月21日午前9時、青森県東方沖を震源とするM9.0の大地震が発生し、おいらせ町は震度6弱を観測。太平洋沿岸には8mを超える津波の予報が出された。(同時に停電が発生、一般電話、携帯電話ともにつながりにくい。また、役場本庁舎、分庁舎の建物被害なし。)



5



6



7



3



1



2



4

万  
一  
に  
備  
え  
て

# 沿岸地域を主体とした町総合防災訓練を実施



10月21日、震災後2回目となった町総合防災訓練には、町消防団をはじめ、おいらせ消防署、陸上自衛隊、八戸圏域水道企業団、沿岸地域の住民などの関係者約600人が参加しました。訓練は東日本大震災時の教訓を風化させないため、津波被害を想定した訓練で、災害対策本部の図上訓練と現場での実動訓練を行いました。

**今**年の訓練では、昨年10月に行った訓練メニューを改善したほかに『避難時に要援護者を避難所まで運び出す訓練』や『避難所開設から3日目を想定し女性や高齢者の過ごしやすさを考慮した避難所設営』を追加して行いました。

図上訓練は、本庁舎の会議室を本部にし、被害状況が次々と現場から報告され本部員として参集している役場の課長や消防、警察、自衛隊が災害状況を収集・分析・判断し、災害対応を検討しました。また、その中で行われた災害対策本部会議では、それぞれのグループが把握している被害情報、災害対応などについて互いに報告し、情報共有を図るなど、災害対策本部の活動を模擬体験しました。

実動訓練は▽沿岸地域住民による津波避難▽要援護者の避難路確保▽おいらせ交番及び交通指導隊員による交通規制▽民生児童委員協議会による安否確認▽消防団による地域の巡回と広報活動・火災防備▽町職員による避難所運営・物資運搬

- 1 浸水した家屋の状況を確認する町税務課職員
- 2 自衛隊が炊き出したご飯を握る日赤奉仕団員
- 3 消防団による本庁舎に向けた放水訓練
- 4 報告された情報をまとめ図面から検証
- 5 町職員が各避難所へ物資を搬入
- 6 甲洋小学校の緊急貯水槽での給水訓練
- 7 避難者の健康状態をチェックする町保健師

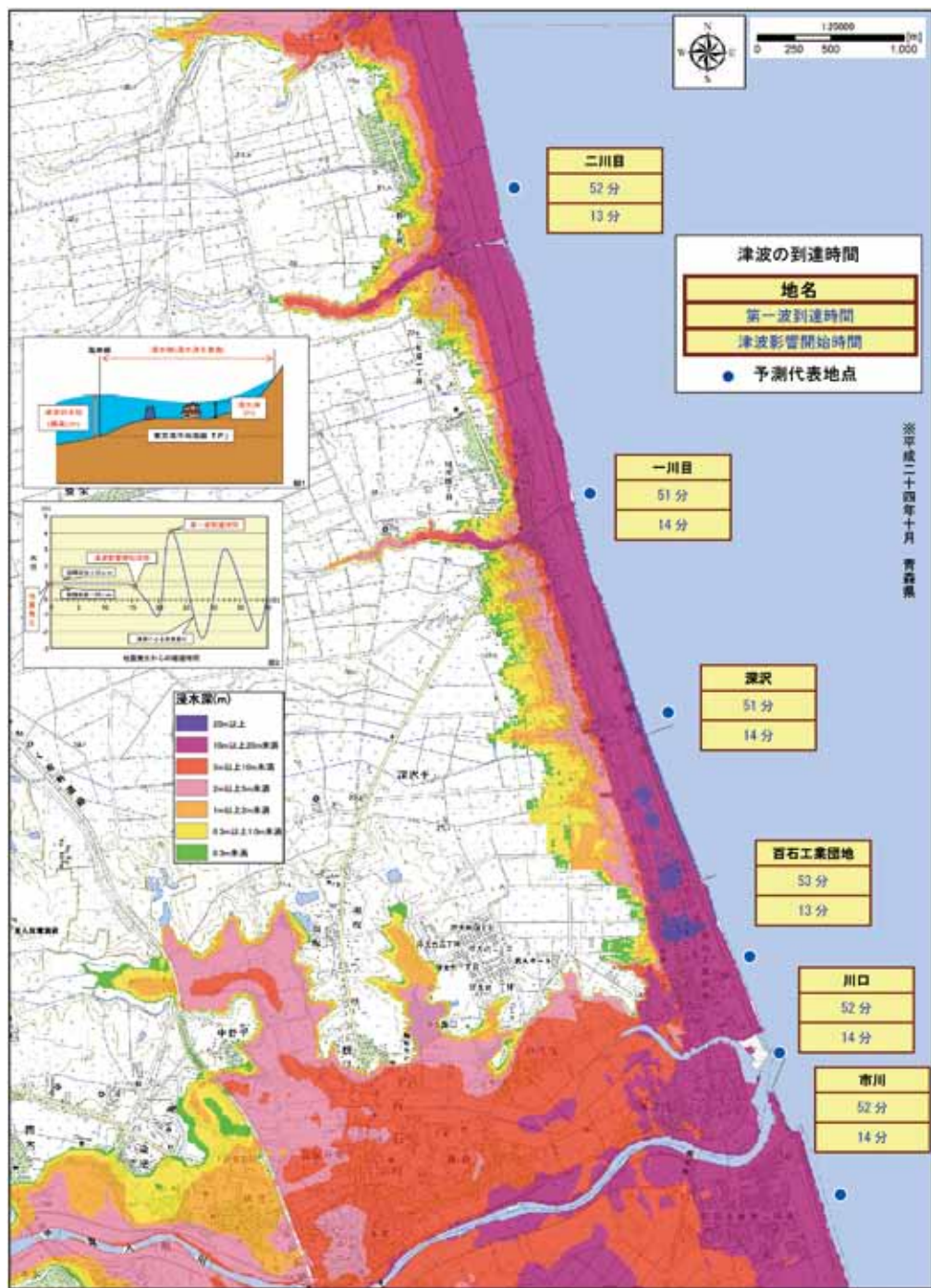
水道企業団による給水▽自衛隊と赤十字奉仕団の炊出しなど多岐にわたって行い、昨年以上に充実した内容のもと訓練を実施することが出来ました。

また、この総合防災訓練に合わせ、苗振谷地、本町6丁目、間木、本村町内会も自主的に避難訓練を行い、地域で独自に訓練に参加した町内会もあります。

災害発生から被害を最小限に食い止めるためには日頃からの訓練や意識付けがとて重要になります。定期的な訓練によって、防災意識の向上を図るとともに災害対処の行動を確認することは、災害に強いまちづくりにつながります。



青森県津波浸水予想図（おいらせ町）



※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平24情産、第334号）  
この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）及び数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平24情産、第335号）

10月2日に青森県が津波浸水予測図を発表

左の図は青森県が独自に示した『平成24年青森県太平洋側独自断層モデル』を基に出された津波の浸水予測図です。この予測図は、最大クラスの津波が悪条件下において発生した場合に想定される浸水の区域と水深を示したものです。今後発生が想定される津波から設定されたものであり、これ

よりも大きな津波が発生する可能性がないというものではありません。また、津波による災害や被害の発生範囲を決定しているものでもありません。町民の皆さまに想定される津波を認識していただく上で掲載いたしました。この予想図についての詳しい内容は、青森県河川砂防課のホームページに掲載されています。

今回の総合防災訓練は、沿岸地域を中心に、津波避難訓練や避難所の設置などを実施要綱に基づいて行いました。総合防災訓練の実施が決まり、訓練に向けて調整している中、10月2日、青森県が新たな津波想定を発表しました。その想定では、おいらせ町に到達する最大津波が24mという想定になっています。この想定は必ず津波が来るといものではありません。しかし、万一の場合には、いつでも対応できる準備が必要です。万一、巨大地震が起きた場合には、何よりも『逃げる』『命を必ず守ること』が最優先ということをお忘れなくください。

この記事に関する問い合わせ

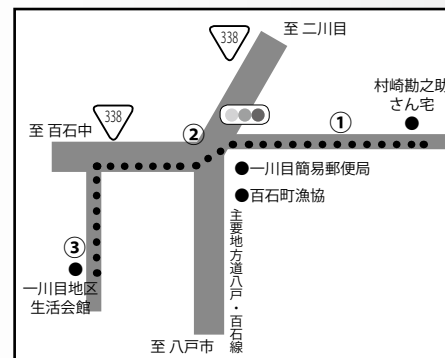
青森県河川砂防課河川整備グループ ☎ 017-734-9665  
青森県庁ホームページ  
<http://www.pref.aomori.lg.jp/kotsu/build/tunami-yosoku.html>

今回の総合防災訓練における新たな取り組み

～ 迅速な避難・充実した避難所設営を目指して

Case 1 要援護者の救助と避難

一川目町内会が実施



一川目地区では要援護者とともに大津波から避難する訓練を実施しました。大地震発生後、津波到来を想定し、一川目地区の低い場所にある住宅から坂を登って国道338号を横断し、一川目地区生活会館まで無事に避難するという訓練です。現場には、町内会員30人が集まり、『担架・リアカー・車椅子』を使って、村崎勘之助さん宅から一川目地区生活会館までの約500メートルの距離を避難しました。要援護者を連れての避難は初めての訓練でしたが、参加者たちは役割を決め、万一を想定した訓練を実施することができました。一川目町内会長の笹川徳松さんは「日頃から地域の要援護者の情報を町や消防団が把握していくことが重要」と訓練後の課題や収穫を話していました。



①担架班を先頭に坂を登る



②交通指導隊の誘導のもと国道を横断



③所要時間10分で一川目地区生活会館に到着

Case 2 女性や高齢者の視点で避難所設営

深沢町内会が実施

深沢地区では約80人が参加して女性や高齢者の視点での避難所設営が行われました。この避難所設営の訓練は全国初の取り組みで県男女共同参画センターが主催したものです。被災地のボランティア活動を支援するNPO法人「さくらネット」代表理事石井布紀子さんが講師となって、避難所の設営方法、ダンボールでの仕切りの設置や通路の確保、感染症予防、簡易更衣室の必要性などを説明し、参加者たちが実際に避難所設営を体験しました。震災後3日目以降を想定したもので、講師自身の体験から、避難所では特に高齢者の『災害関連死』が多かったことを踏まえて『安心できる避難所を設営する』ことを参加者に意識づけました。

深沢町内会長の工藤一雄さんは「女性の生活を考えると事前準備の必要性を強く感じる。今回の訓練はととても勉強になった」と訓練の成果を実感していました。



①テープで通路のスペース確保を図る



②動くことが困難な高齢者には別室を確保



④ダンボールで作られた簡易更衣室



⑤ダンボールで女性のための仕切りを作る



▶▶▶ Oct.27-2012

★ **体** ■生涯学習フェスティバル～みんなのフェスタ 2012～  
**験や作品観賞を楽しみました**



町は、10月27、28日の両日、みんなのフェスタ 2012 を町民交流センターで開催しました。会場には、文化協会の会員や保育園・幼稚園児が丹精込めて作った作品を並べたブースや子ども会が出店した食べ物ブース、工作やゲームを体験できるブースなど数多く設置され、来場者たちは思い思いに楽しんでいました。また、両日行われたステージ発表では、園児たちの踊りや鼓笛、文化協会などの芸能発表が行われ、観客たちは出演者に笑顔であたたかい拍手を送っていました。  
 ◀連合子ども会のブースでは風船でイヌを作りました

▶▶▶ Oct.28-2012

★ **秋** ■平成24年おいらせ町秋の農業まつり  
**の収穫を楽しみました**



JA十和田おいらせ農協は10月28日、一川目事業所で秋の農業まつりを開催しました。会場では生産したコメや野菜の品評会が行われたほか、新鮮野菜の販売や温かい汁物の出店があり家族連れで賑わいました。また、参加型イベントでは『15mの巨大のり巻き作り』に約60人が挑戦し、見事成功。参加者一体で秋の収穫祭を楽しんでいました。そのほか、ステージの催し物では、一川目保育園のブラスバンドや王将太鼓などのパフォーマンスで会場を盛り上げていました。  
 ◀巨大のり巻きが完成。笑顔の参加者

▶▶▶ Oct.29-2012

★ **大** ■町連合PTA研究大会  
**災害をどう意識するか考える**



町連合PTA（柏崎勝徳会長）は、10月29日、町民交流センターで研究大会を開催しました。今回の研究大会では、防災教育の第一人者であり、群馬大学大学院教授の片田敏孝氏が『想定を超える災害にどう備えるか～災害から子どもたちの命を守るために～』と題して講演。震災では、釜石市内の小中学校の生徒約3千人が片田先生の教えを実践し避難した結果、生存率は99.8%に達し『釜石の奇跡』として語り継がれています。3.11の実践からの迫力のある講演に保護者たちは深く感銘を受けていました。  
 ◀子どもたちの命をどう守るか～ 震災の経験を話す片田氏

▶▶▶ Oct.12-2012

★ **本** ■米国空軍太平洋音楽隊の演奏会  
**場仕込みのサウンドに酔いしれる**



おいらせ国際交流協会（西入重雄会長）は、10月12日、町民交流センターで米国空軍太平洋音楽隊である『パシフィックショーケース』を招いて演奏会を開催しました。このバンドは、米軍横田基地を拠点に、国内のほかアジア太平洋など幅広く活動しています。当日は、ジャズスタンダードの名曲や『大きな古時計』『涙そうそう』『赤とんぼ』など20曲が演奏され、来場者たちは、ジャズの音色にうっとり、会場中に響いた迫力あるサウンドに酔いしれていました。  
 ◀軽快に演奏するパシフィックショーケースのみなさん

▶▶▶ Oct.13-2012

★ **白** ■隣接小学校親善野球大会  
**熱したプレーに汗を流す**



町野球協会（大山益三会長）は10月13、14日の両日、第37回隣接小学校親善野球大会を下田公園野球場で行いました。町内4小学校（百石、甲洋、木内々、下田）と八戸市のチーム、合わせて7チームが参加。5年生以下の新人で構成した体制で参加したチームは、来期を見据えながら試合に臨んでいました。保護者たちは歓声をあげながら選手のプレーを応援し、選手たちは一生懸命に白球を追いかけ、練習してきた成果を確かめながら、のびのびと大好きな野球を楽しんでいました。  
 ◀力投する下田小学校野球部下道一元くん（下田小5年）

▶▶▶ Oct.19-2012

★ **海** ■ヒラメ稚魚放流会  
**の資源はみんなの宝物**



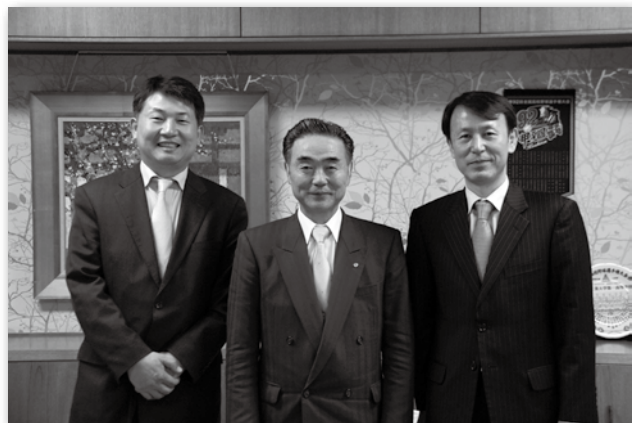
町と百石町漁業協同組合は、10月19日、「ヒラメの稚魚放流会」を百石漁港で行いました。放流会は百石小学校4年生71人が参加し、5ヶ月ほどに育ったヒラメの稚魚1万匹を放流しました。ヒラメは「県の魚」として指定されている高級魚です。平成2年から毎年、県栽培漁業振興協会（階上町）から提供されるヒラメの稚魚が放流されています。参加した児童たちは「大きくなって戻ってきてね」とみんなで声を揃えて、稚魚が無事に大きくなることを願いながら放流していました。  
 ◀バケツの中の稚魚をゆっくりと放流する児童たち



▶▶▶ Nov.13-2012

■鄭社長と李所長が町長を訪問

**国** 際的な交流の機会を探りたい



（株）桃川 鄭 煥 書社長と慶尚北道（庁）李相燁 東 京事務所長が、11月13日、成田町長を訪問しました。この訪問は、韓国有数の都市大邱市のある道（庁）の李所長と交流がある鄭社長が間を取り持って実現したものです。

李所長は「おいらせ町は農工商のバランスが良く観光資源に恵まれているので、可能な面があればお互いの情報を交換していきたい」と話し、成田町長は「国際交流と言えば欧米ばかり目を向ける感があるが、近い国韓国との文化や産業などの交流の可能性を探りたい」と話していました。

◀ 会談を終え笑顔の左から鄭社長、成田町長、李所長

▶▶▶ Nov.03-2012

■北公民館文化祭

**思** い思いに楽しみました



北公民館文化祭実行委員会（永嶋加津子会長）は、11月3、4日の両日、北公民館文化祭を開催しました。

各流派のお茶会や公民館講座で製作したレザークラフト・パッチワークなどの展示会、油絵・いけばななどの作品展を開催しました。

最終日は、芸能発表会を開催。振袖の着付けや手踊り、カラオケ、演劇など、催し物が盛りだくさんで、来場者からは盛大な拍手が送られていました。最後には今年完成した『おいらせ音頭』を全員で踊り、参加者一体となって幕を閉じました。

◀ 歌謡愛好者のカラオケの披露

▶▶▶ Nov.15-2012

■知事との元気まるごとトーク

**地** 元の活力を売り込む手法を考える



青森県は11月15日、『知事との元気まるごとトーク』を東公民館で行いました。

町ブランド推進協議会（西入重雄会長）で力を入れている『おいらせだるま芋へっちょこ汁』について、西入ブランド推進協議会長、百石高校食物調理科杉浦綱兵くん、パワーアップ部会の柏崎幸子さん、川口勝之事務局長の4人が出席し、活用法やPRについて知事と意見を交わしました。

三村県知事は『だるま芋は必ず活かせる素材。地域の活力になるよう積極的にPRしていきましょう』と今後の取り組みに期待していました。

◀ 活性化に向けて意見を出す三村県知事

▶▶▶ Nov.08-2012

■第3回カワヨグリーン牧場杯パークゴルフ交流大会

**自** 然の中で存分に楽しみました



おいらせ町パークゴルフ協会（鈴木泰文会長）は11月8日、カワヨグリーン牧場で第3回カワヨグリーン牧場杯パークゴルフ交流大会を開催しました。

この交流会は参加者の健康づくりを推進するために開いたもの。大会には県内各地からパークゴルフ愛好者たち87人が参加し、互いに交流を深め合いながらスコアを競っていました。当日は好天に恵まれ、穏やかな日ざしのなか、互いのプレーに歓声をあげながら楽しみつつも、真剣な表情でボールを打っていました。

◀ ナイスショット。打球の行方を見守る参加者たち

▶▶▶ Nov.16-2012

■全日本空道ジュニア選抜選手権

**全** 国大会で全力を出し切った



大道塾五十嵐道場（五十嵐祐司代表）の古田海翔くん（木ノ下小6年）と五十嵐鷹人くん（木ノ下小3年）の両選手は、10月に行われた東北地区空道ジュニア選抜選手権大会で優勝し、全日本空道ジュニア選抜選手権出場を決めました。

11月11日開催の全国大会では、並み居る強豪を相手に古田くんは準優勝。五十嵐くんは優勝に輝きました。大会を終えた五十嵐くんは、「自信を持って戦えた。2連覇できてすごくうれしい」と語り、古田君は「2年連続の準優勝で悔しかったけど、全力を出し切った。次は優勝したい」と気持ちを新たにしていました。

◀ 全日本選手権で優勝の五十嵐君と準優勝の古田君

▶▶▶ Nov.12-2012

■万引き防止（マンボウ）プロジェクト

**万** 引き防止を呼びかける



三沢警察署（安達敏行署長）は11月12日、イオンモール下田で防犯啓発活動を行いました。

木内々小、百石・下田中、百石高各 JUMP チームや三沢地区少年警察ボランティア連絡会、町防犯協会合わせて50人が参加し、チラシの配布や店内のパトロールを重点的に行いました。

参加した下田中学校 JUMP チームの橋本淳央くん（3年）は「来客者がチラシを受け取ってくれるとうれしい。この活動で犯罪を抑止できれば」と話していました。参加者の地道な活動が店内の安全につながっています。

◀ 犯罪抑止のため店内を巡回する JUMP チームのメンバー



# 県立百石高等学校食物調理科 快挙

## 食の甲子園 in やまがた 2012

百石高校食物調理科の家庭クラブ所属の3人は10月20日に山形県で開催された「食の甲子園 in やまがた全国大会2012」に北海道・東北ブロック代表で出場しました。全国から集結した強豪と腕を競い、山形県知事賞・優秀賞に次ぐ全国3位となる優良賞を見事受賞しました。



▲食の甲子園に出場し入賞した左から杉浦綱兵くん、橘祥貴くん、千葉凌太くん（百石高3年）



▲制限時間内に手際よく料理を作っていきます



▲料理のコンセプトなどをプレゼンテーションします

今年で3回目を数える『食の甲子園』。昨年の初挑戦は予選通過なりませんでしたが、今年には全国20校25チームが参加し、同校は北海道東北ブロック予選を1位で通過。本選には各ブロックの代表9チームが出揃い、料理の腕を競い合いました。

審査内容は『プレゼンテーション』と『調理』。プレゼンテーションでは地元に着した食材を研究したことや『だるま芋へつちよこ』の開発過程などを発表。調理は、『だるま芋御膳』を出品しました。

審査は『ご飯もの、汁もの、先付け』の3品で行われ、水菜、焼きねぎ、カモ肉をご飯に乗せたご飯物。汁物は「おいらせ特産『銀の鴨』を使つての濃縮スープを用いただるま芋へつちよこ汁。先付けは、茶碗蒸し、だるま芋を使った巾着やてんぷらを調理。90分の制限時間をいっぱいに使って完成させました。

各出場チームともプロ顔負けの技術を披露し、管理栄養士やフードコーディネーターの審査では、『地元食材の良



▲3人がコンクールで出品した『だるま芋御膳』

さを十分に引き出していた」との評価を得て、優良賞を受賞しました。

この入賞に顧問の鈴木真弓教諭や浅野裕樹講師からは「決勝まで一日も休まず作り続けた成果。納得いくまで調理し続けたことは素晴らしい」と生徒たちの頑張りや探究心を称えていました。また、この快挙を知った三村申吾青森県知事は「この経験を活かし、食を通して多くの人を元気に幸せにしてください」とメッセージを贈りました。

出場した千葉くんは「毎回違う味付けになってしまい苦労した。本選でやりきれなかった部分もあるが、評価されたことが本当にうれしい」と話し、杉浦くんは「この入賞は先生たちの指導のおかげです」と笑顔で話していました。

# サケの水揚げは例年より1ヵ月ずれこむ

今年8月に完成し今季の漁に出漁している百石町漁業協同組合の新造船『第二十一新宝丸』の操業が9月に開始。10月下旬の漁ではサケの漁獲は例年に比べ1ヵ月遅れのペース。11月末現在は漁のピークを迎え、今期は12月末まで操業します。漁業者たちはこれからの漁に期待していました。

## サケ漁に出漁



▲漁師たちの手によって活きの良い魚が引き上げられます



▲一日の漁が終わりを迎えるころ朝日が昇ってきます



▲定置網に入ったサケを引き上げ、氷の入った船内いけすで保管し港へ

今年も9月中旬からサケ漁が開始され「おいらせの海の恵み」を魚獲する時期がやってきました。

百石町漁業協同組合（木村慶造組合長）が所有する新造船『第二十一新宝丸』（12ト）は国・県・町の補助を受けて今年8月に完成し、百石沖でのサケの定置網漁に出漁しています。

この船の定置網の漁場は、深沢地区から東方1.5キロ付近の沖合い。10月下旬現在のサケの体長はまばらで、漁のピークを迎える頃になると大きさもそろってくるようです。今季は海水温が高かったためサケ漁の時期が遅れている状態にあります。百石町漁業協同組合所属の小型定置網船は3隻。それぞれが定置網を仕掛けている漁場で漁獲しています。定置網漁は回遊魚であるサケの習性を生かし、サケの通過するポイントに網を仕掛けて、誘導し箱網の中に入った魚を捕獲する漁法です。漁場に到着すると、事前に設置している網を外し、漁師たちが力いっぱい引き上げると銀色に輝くサケが姿を現します。

今年も9月中旬からサケ漁が開始され「おいらせの海の恵み」を魚獲する時期がやってきました。

今年には地域ごとに漁獲量は異なっているようで、10月下旬現在の北海道では例年の1.5倍の水揚げ量ですが、青森県沖は少ない状況です。この日の水揚げ本数は750本で例年のこの時期に比べ3分の1程度。11月末頃にピークを迎える見込みで、その頃になると大きいもので体長1mくらい重さは4〜5kgになるそうです。

荷捌き施設は百石漁港にはないため、三沢漁港での水揚げになります。震災後1年半が経過した三沢漁港周辺では主要施設がほぼ復旧され、漁港は活気がありました。

木村組合長は「10月はこのような状況だが、これから1ヵ月は徐々に良くなるはず」と、今後の漁に期待していました。



▲活きのいいサケが大きさに振り分けられます。



# 除雪から 助雪へ。

雪の季節はすぐそこまで来ています。町は建設業者などの力を借りながら、生活道路に積もった雪を取り除きます。しかし除雪作業にはどうしても限界があります。地域の皆さんの力をぜひとも貸してください。

☎地域整備課 TEL 0178-56-4702

## 約300キロの道路を 30台余りの機械で除雪

町の除雪作業は、交通量が比較的多い幹線道路に、およそ10センチの雪が積もった場合を目安にして出動しています。町職員や委託業者のパトロール、町民から寄せられる情報などをもとに、除雪機械を出動させています。

しかし雪はいつ、どのようなタイミングで降るか決まっているわけではありません。しかも

除雪範囲は広がる一方です。大雪が積もった場合、町内で除雪しなければならぬ道路の距離は300キロ以上です。この距離を30台余りの除雪機械を使って除雪しています。

## 除雪機械だけでなく オペレーターも不足

「早く除雪に来てくれ」「道路わきに雪の塊を置かないでくれ」「歩道も除雪してほしい」など――除雪に関わる要望は数

多く町へ寄せられています。こうした要望に対してスムーズに作業をこなすためには、除雪機械が十分に足りている体制をとるのが一番の対策です。

しかしここ何年も続いている不景気、そして公共事業などの減少により、業者は維持経費のかかる機械を更新できなくなっています。その機械を自在に操るオペレーターも高齢化し、あとを継ぐ若いオペレーターを育

## 現場を確かめる

大雪が降りそうな予報、強風で吹きだまりが発生しそうなときなどは幹線を中心にパトロールする。状況に応じて作業出動の手配を整える。

## 情報を整理する

積雪状況や路面状況は町民からも寄せられる。受け取った情報を整理し、作業現場へと伝えられる。これらの情報は全て記録している。

## 雪を取り除く

作業指示が出ると、業者や町の除雪機械が出動する。それぞれの機械には担当路線が割り当てられている。大雪時は8時間かかることも多い。

## 除雪は道路中央を優先

限られた機械、限られた時間で300km余りの道路を除雪するため、道路中央を優先。幅6mの道路なら、両わき1mほどにはあえて雪を残す。

## 除雪作業が終わる

夜中の除雪は、朝の通勤時間までの終了を目指して進められる。大雪時には完璧に除雪するのは難しく、数日かけて作業を進めることもある。

ていることも非常に難しくなっているのが現状です。除雪機械は減っても、除雪しなればならない道路の距離は減るわけではありません。そのため1台の除雪車が受け持つ作業距離は年々増えていく一方です。今では1台あたり8時間以上の除雪時間がかかっています。限られた除雪機械で幹線道路の除雪を優先し、細かい生活道路に行き着くのにどうしても時間が経ってしまいます。除雪機械やオペレーターの減少で、細かい要望に応えたくても応えられないのが、町や委託業者がここ数年かかっている現状です。

## 地域の理解と協力で 「除雪」を「助雪」に

大型の除雪機械で細かいところまで作業が行き届かない場合でも、一人一人の力でカバーできることがあります。道路わきの雪を取り除いたり、道路わきにはみ出た枝を取り除いたりすることなどです。

地域ぐるみで取り組んでもらっている歩道除雪も、現在は15以上の町内会で実施。今や町だけで除雪をするのではなく、地域のパワーをたくさん借りながら、共に支えあう「助雪」へと変わりつつあります。

## 自主的なコミュニティと強力スクラム パートナーシップ「町内会歩道除雪」



町や委託業者は道路除雪で精一杯で、とても歩道除雪にまで手を回すことはできません。自主的な町内会の力を借りながら、行政と地域のパートナーシップで歩道除雪を行っています。これまで歩道除雪に取り組んでいる町内会は15です。地域一丸となった歩道除雪に興味のある町内会は、気軽に問い合わせてください。

▶一度にたくさんの雪を取り除くことができる大型ショベルも、細かい部分の作業まではなかなか時間をかけるのは難しい。大雪の時だと作業時間は8時間を越えることも多い。



# 衆議院議員総選挙 投票所一覧

1区 本村地区コミュニティセンター伝承館 至国道45号

2区 おいらせ町役場町民ホール 国道45号

3区 木ノ下ふれあい館 木ノ下ふれあい館

4区 秋堂地区コミュニティセンター 国道45号

5区 豊栄地区コミュニティセンター 至三沢市

6区 三本木ふれあい館 奥入瀬川

7区 向山集会所 変更していますのでお気をつけください

8区 洗平地区農業構造改善センター 国道45号

9区 阿光坊農事集会所 阿光坊農事集会所

10区 鶉久保地区農業構造改善センター 至三沢市

11区 三田会館 奥入瀬川

12区 古間木山集会所 至住吉町

13区 北公民館 北公民館

14区 東公民館 東公民館

15区 一川目地区生活会館 至甲洋小

16区 二川目地区生活会館 二川目地区生活会館

17区 堀切川地区コミュニティセンター 至横道

18区 藤ヶ森地区生活会館 至百石小学校

19区 みなくる館 至いちよう公園

20区 洋光台地区コミュニティセンター 至国道338号

第46回衆議院議員総選挙  
および最高裁判所裁判官国民審査

# 12月16日(日)

投票日は▶▶▶



対象者は必ず投票しましょう

## 投票時間

- 7時から20時まで
- ※ただし、第5投票所（豊栄地区）は18時まで

## 投票できる人

- 1 年齢要件 平成4年12月17日までに生まれた人
- 2 住所要件 平成24年9月3日までにおいらせ町に住民登録の届け出をし、選挙人名簿に登録されている人

■平成24年9月4日以後の転入者は、おいらせ町内の投票所で投票することはできません。前住所地の選挙人名簿に登録されていれば、次のいずれかの方法で投票できます。

- ①投票日当日、前住所の投票所に行って投票する。
- ②投票日の前日までに前住所の選挙管理委員会へ行って期日前投票する。
- ③あらかじめ前住所の選挙管理委員会に投票用紙などの交付請求をして、投票日の前日までに、交付された投票用紙などを持っておいらせ町の不在者投票所で投票する。詳細は前住所の選挙管理委員会にお問い合わせください。

## 期日前投票・不在者投票

投票日当日、仕事やレジャーなどで投票に行けない人は、期日前投票・不在者投票を利用してください。土曜日や日曜日でも投票することができます。投票所入場券が届いている場合は、持参してください。

1 投票期間	衆議院議員総選挙 12月5日(水) から 12月15日(土)
	最高裁判所裁判官国民審査 12月9日(日) から 12月15日(土)

- 2 投票時間 8時半から20時まで
- 3 投票場所 おいらせ町本庁舎 町民ホール（1階）

## 投票所入場券

投票所入場券は、公示日（12月4日）から町内一斉に郵送します。ただし、地域によって若干の誤差がありますので、ご了承ください。入場券を紛失または届かないという人でも、選挙人名簿に登録されていれば、投票することができます。その旨を投票所の受け付けへ申し出てください。

## 投票の方法

今回の選挙は3種類の投票用紙を交付します。それぞれよく確認してから投票してください。

選挙名	用紙・インクの色	投票の方法
小選挙区選挙	白色・黒インク	候補者の氏名
比例代表選挙	浅黄色・赤インク	政党その他の政治団体の名称または略称
最高裁判所裁判官国民審査	さくら色・黒インク	やめさせたいと思う裁判官の氏名上欄に×印を付ける。なければ何も書かずに投票する。

問い合わせ／町選挙管理委員会事務局（総務課内） ☎ 0178-56-2166



# 町職員の給与と職員数を公開します

町は条例に基づき給与や職員定数を定めています。  
※このほか人事・給与に関する詳しい情報は、  
12月末に町ホームページや庁舎内に掲示します。

## Ⅰ職員の平均年齢・給料・給与（24年4月1日現在）

	一般行政職		
	平均年齢	平均給料月額 (職員基本給の平均)	平均給与月額※1 (職員基本給と各種手当の合計額の平均)
おいらせ町	40.8歳	30万4,200円	33万3,529円
青森県	43.6歳	33万9,300円	41万456円
国	42.8歳	30万4,944円(減額後)	37万2,906円(減額後)

## Ⅱ経験年数・学歴別の給料（24年4月1日現在）

	一般行政職		
	経験年数 10年	経験年数 15年	経験年数 20年
高校卒業	22万7,100円	28万1,900円	30万5,700円
大学卒業	26万4,200円	31万3,900円	35万2,500円

## Ⅲ人件費の支出状況（23年度）

人口※2	歳出額	実質収支	人件費	人件費率※3
25,009人	100億6,936万円	2億3,490万円	12億3,562万円	12.3%

## Ⅳ職員給与費（23年度普通会計決算）

職員数 A※4	給与費				1人あたりの給与費 B/A
	給料	職員手当※5	期末・勤勉	計 B	
136人	4億9,503万円	5,165万円	1億7,795万円	7億2,463万円	533万円

## Ⅴ部門別職員数と増減（24年4月1日現在）

部門	区分	職員数		対前年増減数	増減の主な理由
		23年	24年		
一般行政部門	議会	2	2	±0	
	総務企画	44	48	+4	防災安全部署新設のため
	税務	13	13	±0	
	民生	18	16	-2	事務の統廃合のため
	衛生	12	12	±0	
	労働	1	1	±0	
	農林水産	12	10	-2	事務の統廃合・欠員不補充のため
	商工	5	5	±0	
	土木	10	10	±0	
	○小計	117	117	±0	
教育部門		20	22	+2	学校指導専門部署新設のため
公営企業会計部門	病院	47	47	±0	
	下水道	4	4	±0	
	その他	14	14	±0	
	○小計	65	65	±0	
●合計		202 [233]	204 [233]	+2	* [ ] 内の数字は条例で定めている職員定数の合計



\*1 国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当などは含まれていません。国ベースと比較すると、町の一般行政職給与月額は33万2,066円になります。  
\*2 平成24年3月末の人口数  
\*3 人件費を歳出額で割った割合  
\*4 平成23年4月1日現在の普通会計職員数  
\*5 退職手当は含まない

## おいらせ町農業委員会委員一般選挙投票日

# 2月3日（日）

投票時間は7時から18時まで

■期日前・不在者投票は1月30日(水)から2月2日(土)まで

◎時間 8時30分から20時まで

◎場所 本庁舎 町民ホール



●投票できる人 平成24年3月31日に確定した「おいらせ町の農業委員会委員選挙人名簿」の登載者

●投票時間 7時から18時までです。投票所は指定されます。通常の選挙より早い時間帯に投票所を閉鎖します。注意してください。

●投票所入場券 有権者へ入場券を発行します。自分の名前が書かれている部分を切り取り、指定された投票所へ持参してください。入場券をなくした人、届かなかつた人でも、選挙権があれば投票できます。直接投票所へ来てください。なお、候補者が定数を超えない場合は無投票になります。その場合、入場券は発行しません。

●期日前投票

○期間 1月30日(水)から2月2日(土)まで

○場所 本庁舎 町民ホール

○時間 8時半から20時まで

●不在者投票 不在者投票の期間は、期日前投票と同じ

食糧を支えるための大切な農業 —あなたの意見を農政に反映させましょう—

●立候補の届け出

○日時 1月29日(火)8時半から17時まで

○場所 本庁舎 203会議室

●開票

○日時 2月3日(日)19時から

○場所 中央公民館 講堂

●立候補予定者説明会

○日時 1月11日(金)15時から

○場所 本庁舎 201会議室

また、都合により町外に滞在している人も不在者投票をすることが出来ます。詳細は施設に問い合わせてください。

●立候補予定者説明会

また、都合により町外に滞在している人も不在者投票をすることが出来ます。詳細は施設に問い合わせてください。

●立候補予定者説明会

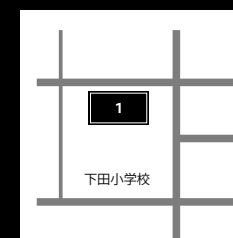
また、都合により町外に滞在している人も不在者投票をすることが出来ます。詳細は施設に問い合わせてください。

●立候補予定者説明会

また、都合により町外に滞在している人も不在者投票をすることが出来ます。詳細は施設に問い合わせてください。

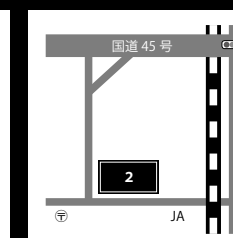
## あなたの投票所を確認してください

【第1投票所】  
本村地区伝承館



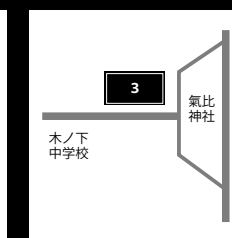
●投票の区域  
本村、鍋久保、赤田前、洗平、新敷、錦ヶ丘、阿光坊

【第2投票所】  
本庁舎 町民ホール



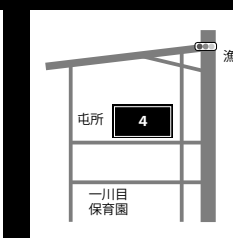
●投票の区域  
木内々、間木、曙、芦野、有楽町、染屋、木崎、秋堂、中野平、三本木、三田、奥入瀬団地

【第3投票所】  
木ノ下ふれあい館



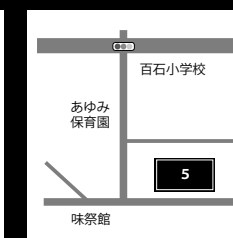
●投票の区域  
木ノ下、苔米地、豊栄、向平、向山、豊原、鶉久保、住吉、緑ヶ丘、若葉、青葉

【第4投票所】  
一川目地区生活会館



●投票の区域  
深沢、一川目、二川目

【第5投票所】  
藤ヶ森地区生活会館



●投票の区域  
本町、苗振谷地、藤ヶ森、堀切川、川口、明神下、横道、日ヶ久保、根岸、黒坂、向坂、洋光台



## 12月の納税相談日

日中お仕事などで税金の納付や相談が困難な皆さんを対象に、夜間と休日に納税相談日を設けております。開設時間内であれば各種税金を納めることもできます。お気軽にご利用ください。

	日程	会場
夜間納税相談 [17:00-20:00]	4日(火)	本庁舎(税務課)
	18日(火)	
	11日(火)	分庁舎
*休日納税相談 [8:30-17:00]	25日(火)	(分庁サービス課)
	2日(日)	本庁舎(税務課)

12月25日は  
▶町県民税4期▶国民健康保険税6期▶介護保険料6期▶後期高齢者医療保険料6期の納付期限です。忘れずに納めましょう。

\*高齢者や障がい者など、体が不自由な方で、どうしても金融機関や役場窓口などで税金を納められない方へは自宅訪問します。

## 税金

Information

税務課  
☎ 0178 (56) 4704



## 町税や保育料などを口座振替にしませんか



口座振替は、あなたのご指定の口座から自動的に町税などを振替納付してくれる、便利で安全確実な制度です。

### ▶▶口座振替を利用できるもの

町・県民税(普通徴収分)	介護保険料(普通徴収分)
固定資産税	後期高齢者医療保険料(普通徴収分)
軽自動車税	町営住宅使用料・下水道使用料
国民健康保険税(普通徴収分)	保育料

※固定資産税の個人分と共有分は、それぞれ別々に申し込みが必要です。

### ▶▶申し込み方法

納税通知書または納入通知書・預貯金通帳・通帳の届出印をお持ちのうえ、取扱金融機関でお申込みください。

### ▶▶口座振替日

- ・口座振替開始時期は、依頼日の翌月以降の納期分からになります。
- ・口座振替日は、納期限日です。前日までに預貯金残高の確認をしてください。

### ▶▶注意事項

- 次の場合は、新たに口座振替申込書の提出が必要です。
  - ・振替口座を変更するとき
  - ・新規に納付義務が発生するとき(固定資産を相続したとき、介護保険の対象(65歳)及び後期高齢者医療保険の対象(75歳)になったときなど)
  - ・国民健康保険に加入されている世帯で、世帯主を変更したとき
- 預金残高不足等により振替えできなかった月分は、再度口座振替しません。振替日から約10日後に納付書を郵送しますので、納付書でお支払いください。

### ▶▶取扱金融機関

- \*青い森信用金庫
- \*青森銀行
- \*みちのく銀行
- \*十和田おいらせ農業協同組合
- \*青森県信用組合百石支店・三沢支店
- \*ゆうちょ銀行

お問合せはお近くの取扱金融機関または  
町税など 税務課 ☎ 0178 (56) 4704  
町営住宅使用料 地域整備課(建設) ☎ 0178 (56) 4702  
下水道使用料 地域整備課(下水道) ☎ 0178 (56) 4819  
保育料 町民課 ☎ 0178 (56) 2246

## 平成25年1月から税証明交付申請の際に申請者の本人確認を行います

本人の知らない間に、本人になりすました第三者が不正に証明書を取得し、悪用する事件が起きております。町では、多くの個人情報記載されている税証明の不正取得の防止、個人情報保護の徹底を図るため、本人確認を行うことにしました。

税証明交付申請の際には、運転免許証や健康保険証などの身分証明書の提示により、来庁者が申請者本人であることを確認させていただきます。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 証明書の取得に必要なもの

#### A: 所得証明書、課税証明書、納税証明書を取得する場合

- 1) 来庁者が本人、または同一世帯家族の場合
  - ①印鑑
  - ②来庁(申請)者の本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)
  - ③手数料1通につき300円
- 2) 来庁者が代理人(本人、同一世帯家族以外の方)
  - ・上記①②③と委任状

#### B: 固定資産に関する証明書を取得する場合

- 1) 来庁者が本人の場合
    - ①印鑑
    - ②来庁(申請)者の本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)
    - ③手数料1通につき300円
  - 2) 来庁者が本人以外の場合
    - ・上記の①②③と委任状
- ※本人が亡くなっているときは、相続人との関係が分かる書類(戸籍謄本等)が必要になります。

### 本人確認を要しないもの(委任状不要も含む)

- ・住宅用家屋証明書
- ・車検用納税証明書
- ・土地家屋台帳閲覧
- ・地番図の写し

### 本人確認の方法

Aはいずれか1点、Bはいずれか2点の提示で確認します。

#### A: 官公庁が発行した証明、手帳など(1点)

運転免許証、健康保険証、パスポート、特別永住者証明書、在留カード、住民基本台帳カード、年金手帳、各種年金証書、身体障がい者手帳、母子健康手帳、生活保護受給者証、写真のある公の機関が発行した資格証明書、その他これと同等の書類

#### B: 企業、個人等発行の登録証や納税通知書など(2点)

写真付き社員証、預金通帳、キャッシュカード、クレジットカード、診察券、公共料金の領収書、その他これと同等の書類

## 住民税、所得税の申告は2月中旬から開始します

### ●収支内訳書の作成

事業所得などのある方は申告時期までに申告に必要な伝票などをそろえ、収支内訳書を必ず作成したうえで申告してください。

※なお、平成26年1月から、事業所得・不動産所得・山林所得のある方すべてに、収入や経費を記載した帳簿などの作成と書類の保存が義務付けられます。

事業所得等の種類	収入に入るもの	経費に入るもの
農業所得	販売金額(出荷証明書)、家事消費、雑収入(斑点米カメムシ防除助成金やその他の助成金、作業委託料)など	種苗費、肥料代、農薬代、修繕費、共済掛金、燃料費、荷造運賃、臨時雇費、客土費、借入金利子、作業委託料、水利費、支払小作料、農業用機械の自動車税、農耕用機械購入等の減価償却費など
営業所得	売上(収入)金額、家事消費、その他の収入	給料賃金、外注工賃、減価償却費、貸倒金、地代家賃、利子割引料、租税公課、荷造運賃、水道光熱費、通信費、広告宣伝費、損害保険料、修繕費、消耗品費、福利厚生費など
不動産所得	賃貸料、その他の収入(礼金、権利金、更新料、名義書換料等)	減価償却費、貸倒金、地代家賃、借入金利子、租税公課、損害保険料、修繕費など

平成25年2月中旬から、住民税、所得税の確定申告を本庁舎で受け付けます。詳しい日程は広報おいらせ1月号に掲載します。

### ●所得控除の対象

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料、農業者年金保険料、生命保険料、地震保険料などがあります。また、自己または家族のために医療費を支払った場合には医療費控除を受けられる場合があります。医療費控除を受けるには、「医療費の明細書」を作成のうえ、医療費の領収書を持参してください。医療費の領収書は、平成24年1月1日から12月31日までの間に支払ったものに限りますのでご注意ください。

### ●注意事項

※「収支内訳書」及び「医療費明細書」の提出が必要な方で、事前に作成してこない方に関しては待合室で作成していただいたうえで申告を受け付けする予定です。※収支内訳書や医療費明細書など、申告に必要な用紙は、税務署及び税務課(本庁舎)にあります。



**各種相談窓口を開設  
まずは悩みを相談して**

☎ 0178 56 4701

**町民相談**

- 日時 12月21日(金)、10時
- 場所 北公民館
- 相談員 小田耕滋

**行政相談**

- 日時 12月27日(木)、10時
- 場所 東公民館
- 相談員 中村廣美

**「心配ごと相談」の  
窓口を開設します**

日頃の生活で悩み事があつたら、気軽に相談してください。

- 日時 12月5日(水) 10時
- 場所 いきいき館
- 詳しくは問い合わせください。

**一般競争入札で  
町有地を売却します**

☎ 0178 (56) 4273

**物件の表示  
おいらせ町消防団下田第7分団旧消防屯所用地  
(建物付き)**

- 土地の表示 おいらせ町木崎46番地3(149平方メートル) / 付属する建物旧消防屯所(床面積84.24平方メートル)
- 最低売却価格 80万円
- 都市計画区域区分 市街化調整区域
- 用途地域 指定なし
- 建ぺい率70%、容積率200%

**縦覧および入札参加申込書受け付け**

- 期間 12月3日(日)から12月14日(金)まで、土日を除く8時15分から17時まで
- 場所 財政課(本庁舎)
- 縦覧期間中に一般競争入札参加申込書などを財政課へ提出してください。
- ※様式などは、財政課で配布

**人権相談を行います**

☎ 0178 56 2246

**町民課**

- 日時 12月4日(火)、9時
- 場所 東公民館
- 相談者 人権擁護委員
- ▼差別▼離婚▼虐待▼近隣トラブル▼人権侵害など

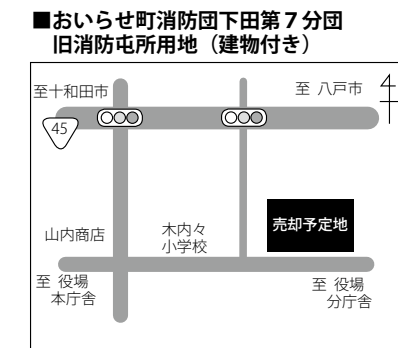
今月は人権週間に伴う特別相談です。



**暮らしの相談会を開催  
します**

十和田・三沢地域の弁護士が無料で相談に応じます。事前に予約が必要になりますので各法律事務所まで申し込みください。

- 日時・場所 12月21日(金)10時、中央公民館
- 12月27日(木)10時、東公民館
- 申し込み 21日開催分 / 三沢ひまわり



- 入札 12月18日(水)10時
- 場所 役場本庁舎201会議室
- 参加資格 個人または法人が参加資格者となります。
- ただし、次に掲げる者は参加できません。
  - ・当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者
  - ・破産者で復権を得ていない者
  - ・町有地の売却において落札者、当選人、買受人としての地位を失った日から2年を経過していない者
  - ・暴力団員など

り基金法律事務所  
☎ 0176 1115  
27日開催分 / 十枝内総合法律事務所十和田支所  
☎ 0176 4005  
※27日は行政相談と同会場になります。

**法テラスでは民事法律  
扶助を行っています**

法律の専門家・弁護士が離婚・相続・金銭トラブル・損害賠償などの民事問題解決に向けた相談を受け付けます。電話などでの事前申し込みが必要ですが、一定の所得に満たない人は無料になる場合があります。詳しくは問い合わせください。

☎ 050 3383 5552

**県弁護士会では法律相  
談を行っています**

青森県弁護士会では定期的に相談会を行っています。ご活用ください。

- 開催日 毎週(水)13時半
- 場所 十和田商工会館

※事前予約が必要です。一定の所得に満たない人は無料になる場合があります。詳しくは問い合わせください。

**おしらせ**

2013年版青森県民手帳《おいらせ町特別版》を1冊500円で販売します。コンパクトサイズながら市町村のイベント情報、公共機関、イラストマップなど、暮らしに役立つ情報が満載。特に13年版は防災関連情報が充実している内容です。色は、黒・青・赤・緑・ベージュの5色から選べます。数に限りがありますので、お早めにお買い求めください。

- 販売場所 町民課、企画課、分庁サービス課
- 販売期間 1月31日(木)まで

**日本フードパッカーカップ争奪  
フットサル大会参加者を募集**

日	時	3部・4部(小学生) 1月5日(土)
		1部・2部(中学生以上) 1月6日(日)
		両日とも開会式8時30分、試合開始8時50分
場	所	いちよう公園体育館
参加資格		町内小・中・高校生、職場、町内会、愛好会、招待チームとし、スポーツ傷害保険加入者に限る。
チーム編成		1チーム5人(1人はGK)でプレー、エントリーは8人まで
試合時間		10分間ゲーム
申込期限		12月14日(金)正午まで
参加料		1チーム2,000円

☎ 0178 56 4259

**『新年を祝う会』  
を開催します**

- 日時 1月4日(金) 16時から
- 場所 みなくる館
- 会費 1人3,000円
- 対象 町民または町内の事業所に勤務する人
- 申込方法 会費を添えて、12月14日(金)までに
  - ▶総務課(本庁舎)
  - ▶分庁サービス課(分庁舎)
  - ▶町商工会のいずれかに申し込んでください。
- 主催 おいらせ町・おいらせ町商工会
- 問い合わせ 総務課 ☎ 0178 2166

**行政相談員 総務大臣表彰受賞**

多年にわたり、行政相談委員として務めている徳永幸雄さん(木内々)が、このほど、委員として国民の行政に対する苦情の解決と行政運営の向上に寄与したとして総務大臣から表彰されました。

**沖田勝雄さん(元百石町議会議員)に旭日単光章**

沖田勝雄さん(88)＝苫米地＝は、このほど、高齢者叙勲で旭日単光章(地方自治功労)を受章。10月26日、成田町長から勲記、勲章を伝達されました。これは国や地域、社会のために尽くした人を顕彰するものです。沖田さんは、昭和42年4月の町議会議員初当選以来、3期12年にわたり地方自治振興と町の発展に尽くしました。

**街なかサロンおいらせ屋**

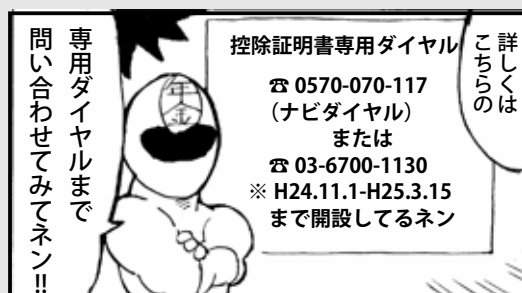
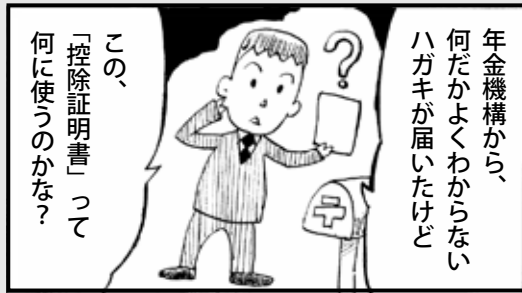
営業時間 9:00~19:00(土・日・祝日も営業 年末年始は除く)  
TEL/FAX: 050-3641-4835 〒039-2225 おいらせ町上明堂113-1

12月14日(金) 毎月14日は「おいらせ屋の日」です!!

- ◇桃川の仕込み水を使用したホットコーヒー ¥50(通常¥150/1杯)
- ◇お米5キロ以上お買い上げの方全員に「炊き込みご飯の具」プレゼント!
- ◇当店人気のおでん1個 ¥60

年末年始に向けた商品続々入荷中!! サロンも利用できますので、お気軽にお越し下さい。





作/Yuichi.T 画/Ryo.O

## 社会保険料（国民年金保険料）控除証明書について

国民年金保険料は、納付した金額の全額が所得税・町民税等の社会保険料控除対象になります。控除を受けることにより税金が軽減される場合がありますので、年末調整や確定申告の際には、必ずこの控除証明書を持参しましょう。

すでに控除証明書は11月上旬に郵送されていますが、10月1日以降に国民年金に加入された場合など、10月1日から12月31日までの間に今年から初めて保険料を納めた方の控除証明書は、来年の2月上旬に郵送される予定になっています。

ねんきんダイヤル ☎ 0570-05-1165

国民年金機構八戸年金事務所 ☎ 0178 4 1742  
町民課 ☎ 0178 5 2246

## Oirase's Monthly Information ~ 12月のおしらせ ~



場所	日時	行事内容
三田保育園 ☎ 0178 56-2008	4㊤10:00~11:00	手作りおもちゃで遊ぼう (北部児童センター)
	5㊤10:00~11:00	手作りおもちゃで遊ぼう (南部児童センター)
	6㊤10:00~11:30	よちよちひろば (成長記録)
	11㊤10:00~12:00	ハンドメイドクラブ (クリスマス製作)
	13㊤10:00~11:30	スクラップブッククラブ ちよき・べた
	17㊤10:00~11:30	親子クラブ (クリスマス会)
	18㊤10:00~12:00	体験保育 (0歳クラス)
	19㊤10:00~12:00	体験保育 (1歳クラス)
	20㊤10:00~12:00	体験保育 (2歳クラス)
	7㊤、14㊤、21㊤ 10:00~12:00	たんぼぼクラブ
*詳しい内容は「たんぼぼつうしん」をご覧ください		
菜の花保育園 ☎ 0176 53-8670	1㊤10:00~11:30	アンパンマンサークル (パペット作り)
	1㊤14:00~15:30	クックサークル (ごはん煎餅作り)
	6㊤、20㊤10:00~11:30	フラワーサークル (リース作り 他)
	8㊤10:00~11:30	保育体験、離乳食教室
	8㊤、15㊤13:00~14:00	カントリーダンスサークル
	8㊤14:00~15:30	わくわくサークル (クリスマスツリー作り)
	11㊤10:30~11:15	リース作り (北部児童センター)
	14㊤10:30~11:15	クリスマスツリー作り (るんるんサークル木ノ下児童館)
	16㊤9:30~12:30	お遊戯会 (菜の花保育園)
	22㊤10:00~12:30	おもちつき会 (菜の花保育園)
*詳しい内容は「わくわくつうしん」をご覧ください		
あゆみ保育園 ☎ 0178 52-2206	4㊤10:00~11:50	おゆうぎを踊りましょう
	6㊤10:00~11:50	はんど&はあと
	10㊤10:00~11:30	まんまるサークル
	11㊤10:00~11:50	おゆうぎを踊りましょう
	13㊤ 9:50~11:50	おいらせクロパ
	14㊤11:00~11:30	お楽しみ広場 (イオン下田西コート)
	15㊤ 9:30~11:30	お遊戯会に参加しましょう!
	17㊤10:00~11:30	まんまるサークル (英語で遊ぼう) (北公民館)
	18㊤10:00~11:30	親子でお料理 (藤ヶ森生活館)
	20㊤10:00~11:50	すてきなママ
21㊤10:30~11:30	マティほんわかれム「乳房の手入れと乳房マッサージ」	
*詳しい内容は「きらら通信」をご覧ください		

## 冬休み! 英語特別レッスン

小学生 12/22 (土)、25 (火)、26 (水)、27 (木)、28 (金)

中学生 1/5 (土)、7 (月)、8 (火)、9 (水)、11 (金)

1レッスン1,200円 (教材費込) いずれも13:00-14:00

日替わりレッスンです。ご希望日をご予約ください。

中学生は宿題チェックもします (^^)

おいらせ町浜道 89-26 (氣比神社近く)

☎ 0178-56-4006

✉ mimura.eigo@gmail.com

0歳からの英語 ミムラ英語教室

※有料広告です

## 町内の空間放射線の測定結果

町では、町内の空間放射線の状況を確認するため、役場本庁舎周辺で放射線量の測定を行いましたので、その結果を公表します。

測定の結果、異常は認められませんでした。結果はホームページでも公表しています。



【空間放射線量率】 可搬型サーベイメータで計測

測定日	測定区分	測定場所	測定結果 (単位:μSv/h)
11月13日㊤	地上5㊤	おいらせ町役場 本庁舎	0.051
	地上50㊤		0.046
	地上100㊤		0.043

※地上5㊤、50㊤、100㊤の高さでそれぞれ5回測定した平均値を掲載しています。

※青森県内の「空間放射線量率」の測定値は通常0.015~0.030μSv/h(マイクロシーベルト/時)程度です。雨や雪が降ると一時的に0.070μSv/hになったり、雪が積もると大地からの放射線がさえぎられ、0.015μSv/h以下になることもあります。

☎ 0178 56 4701

## Number 4 あいさつコラム



おいらせ町では、笑顔があふれ、あいさつがこだまする元気のある町を目指し、あいさつ運動を推進しています。9月号から全5回に分けてコラムをお届けしています。

### あいさつのタイミング

あいさつが苦手と感じる方の中には「あいさつをするタイミングがわからない」という方がいます。しかし、相手が忙しそうだから、などと理由をつけてあいさつをしないしていると「あいさつもできない人間」だと思われてしまいます。まずはあいさつをし、タイミングが悪かったとしても一言謝れば問題はありません。あいさつをされて気分が悪くなる人はいませんので、苦手意識を持たずに声をかけましょう。

最終回は「あいさつの効果」です。お楽しみに

☎ 0178 56 4276

**実施します**  
平成24年工業統計調査を実施します

☎ 0178 56 4701

経済産業省では、我が国の工業の実態を明らかにするため、12月31日を基準日として、工業統計調査を実施します。調査結果は中小企業施策や地域振興などの基礎資料となります。調査対象となった企業には、統計調査員が伺いますので、調査へのご協力をお願いいたします。

## 資源集団回収のススメ

資源集団回収とは、缶・ビン・ペットボトル・紙などを町内会・子供会など地域の皆さんが協力して集め、資源物回収業者に引き渡す方法です。資源集団回収には次のような利点があります。

- ゴミ減量・リサイクル意識の向上
- ゴミ処理費用の削減

町で回収する資源ゴミには回収、運搬、分別、再資源化などに税金がかかっています。第1~4水曜日実施の資源ゴミ回収の日に出すよりも、資源集団回収に出していただくほうがよいのです。

- 生きた環境教育の実施
- 地域コミュニティの活性化
- 団体の活動資金の創出

業者への売却益+町から10円/kgの奨励金

- 資源ゴミの持ち去り防止

※集団回収未実施の町内会などは是非ご検討下さい。

資源集団回収用の資源ゴミ箱設置費に16万円を上限に8割助成する補助制度があります。

例年3月末に申請が集中しています。既に実施されている町内会・子供会については、なるべく2月中の申請をお願いいたします。

☎ 0178 56 4218

## 祝成人

撮影ご予約承り中

成人式用 衣装レンタル 振袖 ¥38,000~ (着物、帯、袴、草履、バッグ、小物一式含む)

Tel: 0178-52-2525 / Fax: 0178-52-2603  
Web: Yahoo! や Google で「アトリエゆう」を検索

労働大臣検定一級写真技能士の店 有限会社アトリエゆう

※有料広告です



COURSE

## 公民館講座

楽しみながらスキルアップできる講座です。  
 申し込みは町民を優先します。

Course  
**1** 福沢富美代さんが教える **干支の和紙講座** ▶▶▶ 東公民館

12月25日(㊄、全1回)  
 10時～12時 先着20人  
 教材費◎1,800円

必要な物◎筆記用具、ボンド、はさみ、  
 ぬれぶきん、竹串またはつまようじ、  
 ピンセット(ある方のみ)

作るもの◎右写真のような色紙を使った巳年の飾り  
 申込期限◎12月13日㊄まで

園生涯学習課 ☎ 0178 ㊄ 4276

## 新年かきぞめ大会を開催します

●日時 1月8日(㊄) 9:30～(受付9:00～)

●場所 町民交流センター

●参加料 300円(当日いただきます)

●締切日 12月21日(㊄)

●課題 幼児「おもち」、小1「かけあし」

小2「うめの花」小3「雪だるま」

小4「正月の空」小5「自然の美」

小6「大空飛行」中1「幸福な生活」

中2、3「春物自清美」一般「自由課題」

申込用紙は、町立公民館または生涯学習課に  
 準備しております。

●申し込み・問い合わせ 生涯学習課 ☎ 0178 ㊄ 4276



## 和太鼓フェスティバル開催

12月9日(㊄) 12:30～  
 おいらせ町民交流センター



前売り1,000円(当日1,300円)  
 ■チケット取り扱い場所  
 みなくる館/町内各公民館/  
 町民交流センター/町生涯学習課/  
 ローソン各店舗「Loppi」Lコード28551

出演 胡蝶蘭舞、王将太鼓、  
 氷上太鼓「氷上共鳴会」  
 (岩手県陸前高田市)  
 山木屋太鼓・山猿  
 (福島県川俣町)  
 鼓童(スペシャルゲスト)

園生涯学習課 ☎ 0178 ㊄ 4276  
 みなくる館 ☎ 0178 ㊄ 3900

### 図書への寄贈をいただきました ありがとうございます

菅原善七さん(苗振谷地)から八戸農協の例会600回を記念し発行した『炉辺談話』を図書館、中央公民館に1冊ずつ寄贈していただきました。菅原さん本人の話も収録しています。400回記念誌は町立図書館、500回記念誌は中央公民館へすでに寄贈いただき、両誌は町立図書館に設置しています。



### 図書館/新着図書

## Oirase new-book's information

図書館おすすめの本を紹介します。



**禁断の魔術 ガリレオ8**  
 東野圭吾 著

姉を見殺しにされ、天涯孤独となった青年が企てた計画。愛弟子に対し、湯川が取った驚愕の行動とは。『猛射つ』ほか、「透視す」「曲球る」「念波る」の全4篇を収録。



**ソロモンの偽証 I～III**  
 宮部みゆき 著

クリスマスの朝、雪の校庭に急降下した14歳。その死は校舎に眠っていた悪意を揺り醒ました。匿名の告発状、新たな殺人計画、マスコミの過剰報道、連鎖する犠牲者。死体は何を仕掛けたのか？



**ライアの祈り**  
 森沢明夫 著

弘前市の老舗そば店の一人娘の桃子は、35歳バツイチ。恋に臆病な桃子の前に現れたのは、不器用な考古学者の五郎だった。遙かな時を超えて愛の絆が甦る。「津軽百年食堂」「青森ドロップキッカーズ」に続く青森三部作完結編。

### ほかにも新着を取りそろえています

夢をかなえる脳(澤口俊之) / 武田邦彦の本当は教えたくないアガらず話す方法(武田邦彦) / 赤猫異聞(浅田次郎) / 光圀伝(沖方丁) / 岳飛伝2(北方謙三) / 起終点駅～ターミナル～(桜木紫乃) / 種のキモチ(山田悠介) / お友だちからお願いします(三浦しをん) / 甦れ、日本(櫻井よしこ) / おもかげ復元師(笹原留似子) / 演劇ほど面白いものはない(蛭川幸雄) / ジョン万次郎(マーギー・プロイス) ほか

★図書館のホームページで本の検索予約ができます。  
 詳しくは、下記アドレス・図書館へお問い合わせください。  
<http://www.lib-oirase-aomori.jp/>

### 図書館の行事

## Oirase-library event information

### ■本展示

◎一般 「年越し準備はすすんでいますか？」  
 年末のごちそう作りや大掃除に役立つ本。

◎児童 「クリスマスのおはなし」  
 クリスマスをテーマにした絵本やよみもの。

### ■読み聞かせ会 (図書館あそぼっと) MOMO おはなしの会

12月8日(㊄)、22日(㊄) 10時から

(北公民館) おはなし会杉の子

12月15日(㊄) 10時から10時半まで

■幼児のための読み聞かせ(図書館あそぼっと)

12月20日(㊄) 10時半から

■12月の休館日 3日(㊄)、10日(㊄)、17日(㊄)、25日(㊄)、  
 29日(㊄)～1月3日(㊄)

町立図書館 ☎ 0178 ㊄ 3900

## おいらせアーカイブス File\_059



### すしおけ 鮭桶

民具ふれあい館所蔵

文/文化財保護審議会委員 櫻庭俊美

十一月に入ると飯鮭を漬ける。たいがいは正月用に漬けた。「鮭は40日」といわれ、乳酸発酵を促進させて40日後の食べ始めを目処にして漬けた。食べられる日が待ち遠しく、楽しみであった。この種の飯鮭は、北陸の日本海沿岸や東北、北海道など寒い地域でつくられ食べられてきた。楕円形で口が広く底が浅い半切り桶の鮭桶に飯を敷き、三枚おろしの塩マス、ニシンなどの魚、短冊に

切ったニンジン、ざくざく刻んだタマナ(キャベツ)などの野菜、刻んだシヨウガ、赤ナンバンをばらばらと振るを繰り返して、桶の口径よりも小さな蓋をして重い重石をしておく。タマナが入ると鮭が長持ちしないといって、用いない家もあった。飯鮭によるポツリヌス菌食中毒のほとんどは、家庭で作られたものから発生している。家庭用の飯鮭づくには注意されたい。

## 陸上競技記録会を開催しました

10月28日に六戸町総合運動公園陸上競技場において、町陸上競技協会が主催し、小中学生の陸上競技記録会を開催しました。

今回の記録会では6種目において新記録が誕生し、参加した児童生徒は、記録向上への意欲を高めるとともに、小中学生相互の交流を深めていました。



## 国民健康保険おいらせ病院 24年度薬剤師(25年4月採用予定)採用試験を実施します



●採用予定  
 □薬剤師/若干名

●受験資格  
 現に資格を有する人、または平成25年6月までに資格取得見込みの人で、昭和28年4月2日以降に出生された人(日本国籍を有し、活字印刷文の出題に対応できる人に限ります。)

●提出書類  
 ①受験申込書(所定のもの) 1部 ※町ホームページからダウンロードできます。  
 ②資格免許証の写し 1部  
 ③卒業見込み証明書(在学中の方) 1部

●試験期日及び場所  
 ①日時 後日通知予定  
 ②場所 国民健康保険おいらせ病院

●勤務条件  
 ①勤務体制 週休2日制 8:15-17:00  
 ②給与 おいらせ町職員の給与と条例による。  
 ③休暇等 おいらせ町休暇等に関する条例による。

●申込期限  
 平成25年1月15日(㊄)  
 (提出書類は、申込み先まで持参又は郵送してください。郵送の場合は、当日の消印まで有効です。)

●問合せ・申込み先  
 〒039-2225 青森県上北郡おいらせ町上明堂1-1  
 国民健康保険おいらせ病院事務局 人事係  
 ☎ 0178 ㊄ 3111 (内線10番)

## おはようマラソンの全日程が終了しました

いちよう公園を会場に、早朝にジョギングコースを走る『おはようマラソン』は、町陸上競技協会が主催し、4月から毎月継続して行ってきました。

このほど、全11回の日程が終了し、延べ348人の参加者があり、5回以上参加した人には参加賞が贈られます。

参加者は、みんな自分のペースで走り、心地よい汗を流していました。



## 祝 全国大会出場

活躍を期待しています 全力で頑張れ

第26回全国都道府県対抗中学バレーボール大会出場 (青森県選抜として出場)

木ノ下中学校3年 安ヶ平 沙樹さん 宮仕 紗衣さん 佐々木 芳さん



## 医療・介護ベッドは 取り扱いに気をつけて

消費者庁からの注意喚起です。

**介護ベッド** すき間が **危ない!!**  
 あなたの介護ベッドに危険なすき間が潜んでいる?



**ご注意ください!**  
 まずは製造メーカーや福祉用具販売事業者にお問合せください。  
**今すぐ確認と対策を!**  
 消費者庁・厚生労働省・経済産業省  
[http://www.tokai.go.jp/jijokin/jijokin/1212010000\\_2.pdf](http://www.tokai.go.jp/jijokin/jijokin/1212010000_2.pdf)  
 消費者庁 ☎111 83-9527-9292

消費者庁窓口  
 ☎03・3507・9202

### 募集します

#### 町文化に関する表彰審査委員を募集

**町文化に関する表彰審査委員を募集**

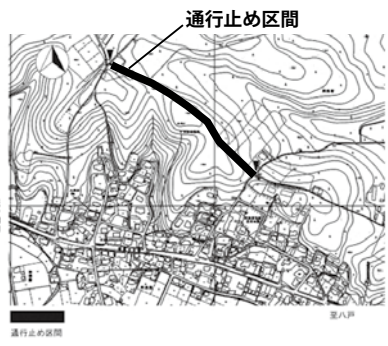
今年度の文化に関する表彰式(平成25年3月1日開催)での受賞者を審査するために表彰審査委員を募集します。

**概要** 文化に関する表彰審査会で応募者の審査(平成25年1月上旬開催予定)

**報償金** 5,300円(審査会の際)

**締切** 12月21日(金)

☎0178(56)4276



古墳群整備のために  
山道を通り止めします

作業期間中は車で通行することはできません。大変危険ですので、現地には立ち入りしないでください。

**場所** 阿光坊105の12  
**付近の町管理道(図参照)**  
**期間** 12月15日(土)~2月15日(金)の予定

### おしらせ

#### 「あなたの町のデジタル」の試験放送を開始

町では、地上デジタル放送サービスの一つである「データ放送」を活用して町の話題を提供しています。

チャンネルを「RAB青森放送」にあわせ、リモコンの「データ放送ボタン」(dボタン)を押して「あなた

あなたの町の「デジタル」にあわせ決定ボタンを押すと、おいらせ町の主な話題を見ることが出来ます。

月2回の内容変更をしますので、ぜひ一度ご覧ください。



## 無料個別相談会開催のご案内

～ 震災により借入金の返済が困難になった個人の皆さんへ ～

### 借入金の負担でお悩みの方の生活再建を支援します

『個人債務者の私的整理に関するガイドライン』は、東日本大震災の影響により借入金を弁済することができなくなった(またはそのおそれのある)被災者の方々の債務整理を円滑に進め、生活再建を支援するための仕組みです。

このガイドラインを利用することで、一定の要件の下、**金融機関と既存のお借り入れについて債務の免除などを話し合うことができます。**また、**破産手続きとは異なり個人情報情報の登録などの不利益を回避することができます。**さらに、**国の補助により、無償で運営委員会に登録された弁護士などからの支援を受けることができます。**

震災の影響による借入金の負担などでお悩みの方は、下記運営委員会までお気軽にご相談ください。

※個別相談会にご参加できない場合は、右記の連絡先でも受付しておりますので、お電話にてご相談ください。(受付時間:平日 9:00~17:00)

おいらせ町内で次のとおり個別相談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

日程	時間	場所
12月4日(火)	11:00~15:00	東公民館 1階 小会議室

※東公民館(おいらせ町上明堂 88-2)

◎主な対象要件は以下のとおりです。  
**要件を満たさない方は、ガイドラインをご利用できませんので、ご相談の前によくご確認ください。**

- ・住宅ローン・事業性ローン等をお借り入れの『個人』の方
- ・「東日本大震災」の影響により、既存のお借り入れが弁済できない、または、近い将来弁済できないことが現実と見込まれる方

※その他の具体的な要件については、お問い合わせください。

個人版私的整理ガイドライン運営委員会  
 ガイドラインコールセンター ☎0120-380-883 (フリーダイヤル)  
 運営委員会青森支部 ☎017-721-1015

## JAの建物更生共済「むてき」

JA共済

自然災害の多い日本で、選ばれ続けている充実保障。

- 《ポイント①》 地震などの自然災害にもしっかり対応!
- 《ポイント②》 災害によるケガにも備えられます!
- 《ポイント③》 リフォーム費用などを計画的に準備できます。

**建物更生共済 むてき**

●この広告は概要を説明したものです。ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。  
 ●ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。  
 (ホームページアドレス) <http://www.ja-kyosai.or.jp> サンキューキャンペーン実施中!

12029990045

※有料広告です

## 高血圧予防のお料理を作ってみませんか 高血圧予防教室を開催

おいらせ町食生活改善推進員会では、高血圧予防教室を開催します。  
 この機会を利用して食生活の見直しをしてみませんか

**日時** 平成25年1月11日(金) 10時~15時  
**場所** いきいき館 集団指導室・調理室  
**対象** 40~70歳代の人 ※男性の参加可  
**内容** テキストを使つての講義及び調理実習  
**参加費** 無料  
**定員** 先着30人  
**持参するもの** エプロン、三角巾、筆記用具、計算機 ※動きやすい服装でお越しください  
**申し込み期限** 1月7日(日)

申し込み 環境保健課 ☎0178(56)4218

## 大人気! 今話題の 住まいの便利屋 ベンリーナ

ユカガフ 古川建築事務所

- 【室内】修理・リフォーム**  
 床の敷替え 床のキシミ修理  
 クロス張替え 障子・襖の張替え  
 引戸ドアの調整修理 内窓取付け  
 手摺取付け 棚取付け 畳の表替え
- 【室外】修理・リフォーム**  
 雨樋修理 網戸張替え  
 排水のつまり ベンキ塗り  
 木製ベランダ修理 外壁張替え  
 剥がれたタイルの修理
- 掃除(ハウスクリーニング)**  
 室内外 窓 換気扇  
 浴室 トイレ エアコン  
 一般家庭用レンジフード  
 フローリングワックス
- 庭のお手入れ、外構工事**  
 庭木の剪定 枝切 草取り  
 草刈 害虫駆除 土留め  
 ガーデンリフォーム フェンス  
 大きくなりすぎた木の伐採  
 アスファルト敷工事 塀の新設

- 水廻り**  
 水漏れ 詰まり 便器・便座の交換  
 蛇口・シャワーなど器具交換
- 電気**  
 照明器具取替え 換気扇取替え  
 電球の交換 火災報知器取付け
- 作業代行**  
 不用品の片付け・家具の移動  
 除雪・ペット・家畜の世話

無料お試し軽作業実施中  
 お困り事何でも相談下さい  
**見積り無料!**

上北郡おいらせ町上前田 78-3 ☎0178-32-0828 担当 090-9039-7193 (袴田)

※有料広告です



おしらせ

働く女性応援講座を開催します

キャリアカウンセラーの工藤倫子さんを講師に迎えて『自分を知る！なりたいワタシを見つける！』と題し、働く女性応援講座を開催します。

- 日時 平成25年1月13日 10時～13時半
- 場所 星野リゾート青森屋(旧古牧温泉)
- 対象者 20～40代の働く、働きたい女性
- 募集人数 30人
- 参加費 千円(ランチ代)
- 申込締切 12月25日(火)
- 問い合わせ 青森県男女協働参画センター ☎ 0177-7321085

募集します

放送大学4月生を募集します

放送大学では平成25年度第一期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビやラジオ

ノロウイルスに注意しましょう

例年、初冬から春先にかけて、ノロウイルスによる感染性胃腸炎が多発しますが、今年は例年より早く発症数の増加がみられます。ノロウイルスは手指や食品などを介して、口から感染し、人の腸で増え嘔吐、下痢、腹痛などを起こす感染性胃腸炎です。

- ①きっちり手洗い 帰宅時やトイレの後、調理の前後など石鹸を十分に泡立て流水で手を洗いましう。
- ②しっかり加熱 カキやアサリなどの二枚貝にはノロウイルスが付着していることがあります。しっかりと中まで火を通しましょう。
- ③きちんと消毒 嘔吐物や便などがついた物は、塩素系消毒剤で消毒しましょう。家庭用漂白剤の場合は約200倍に薄めて使用します。

オの放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

●出願期間 2月28日まで

●資料請求・問い合わせ 放送大学青森学習センター ☎ 0172-0500

八戸サテライトスペース ☎ 0178-1665

実施します

排水設備工事配管工認定講習を実施

●日時 平成25年1月18日 10時半

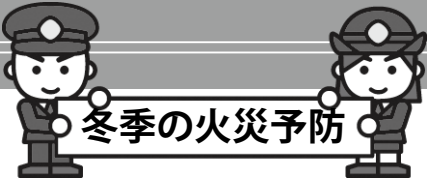
●場所 青森・弘前・八戸会場

●料金 7千円(振込み手数料を除く)

●申し込み期限 12月4日(土)祝除く

※詳しくは問い合わせください。

おいらせ消防署からのお知らせ



冬季の火災予防

これから寒くなるにつれて、石油ストーブ・電気ストーブなど、火を使う器具を多く使用する季節になります。また、空気が乾燥する季節でもあります。火災危険をなくすために以下のポイントに注意して、暖かい部屋で家族団らん、心も体も温めて、楽しい冬を過ごしましょう。

火の用心 7つのポイント

- ・家のまわりに燃えやすいものは置かない
- ・プラグにほこりをためない。
- ・天ぷらを揚げるときはその場を離れない。
- ・寝たばこをしない。
- ・ストーブには、燃えやすいものを近づけない。
- ・風の強いときはたき火、草焼き、畦焼き、ごみ焼きなどはしない。
- ・子どもにはマッチやライターで遊ばせない。



住宅用火災報知機を設置しましょう

住宅用火災報知機の設置は法律で義務付けられています。全国の設置率は77.5%でおいらせ町内における家庭での設置率は62.4%です。(10月19日現在) 万一の場合、この火災報知機が『命を守る』ことにつながりますので、ご家庭での設置をお願いします。

消防署員の職場を体験

下田中学校の中学生4人がおいらせ消防署に体験学習で2日間にわたって訪れました。中学生たちは施設や車両の説明を聞きながら見学し、消防服に着替えてロープ渡過やはしご登はんなどを体験し、改めて消防署員の大変さや必要性を認識していました。



▲消防車両の前でポーズをとる左から高橋 樹くん、小田 和哉くん、坂井田 銀河くん、濱 大樹くん

◀高所での「ロープ渡過」を体験

☎おいらせ消防署 ☎ 0178 56 2525

ゴミの分別はマナーです。しっかりルールを守りましょう

町民の皆さまが利用している、お住まい近くのゴミステーションは心ある周辺住民や町内会、廃棄物減量等推進員、環境美化指導員などによって見守られています。多くのゴミステーションは皆さまのご協力により改善しておりますが、依然として改善の見られないゴミステーションも多く存在しています。



注意事項

- 『家庭ごみの出し方』、『ごみ分類表』をよく読んでゴミを分別してください。(役場及び北部出張所に設置しております)
- 缶・ビン・ペットボトル・プラの分別に特にご注意ください。間違いが多く見受けられます。
- おいらせ町指定ゴミ袋に入れてゴミを出してください(三沢市や八戸市のゴミ袋では回収されません)。
- ごみの分別や出す曜日が間違っていると、ゴミ袋に黄色いステッカーが貼られますので、ご自分でゴミを分別し直してください。その際、黄色いステッカーが貼られたままですと回収されませんので、新しいゴミ袋に入れ直すか、黄色いステッカーを切り取り、テープなどで補強して出してください。
- 分別をしていないゴミ袋や、黄色いステッカーが貼られたまま2週間以上放置されているゴミ袋などが度重なって見受けられる場合は、開封調査のうえ指導する場合があります。

今一度、注意事項を確認したうえで、ゴミ出しをしてくださるようご協力をお願いします。

☎環境保健課 ☎ 0178 56 4218

街灯の不具合を見つけたら...

日中点灯または夜間の不点灯など、街灯(防犯灯)の不具合を見つけたら、町内会の代表者などを通じて、役場に連絡をお願いします。特に、下田地区の街灯で自動点滅機の不具合による日中点灯については、メーカー保証での対応となりますので、改修まで相当の日数が掛かります。ご了承ください。



☎企画課 ☎ 0178 56 4701

～ イヌの飼い主のみなさんへ ～ 飼いイヌに関する苦情が多く寄せられています

これらは飼い主としての最低限のマナーです。今一度マナーの確認をお願いします。

フンをしたら必ず持ち帰る

散歩の際もリードや鎖でつないで

屋外での放し飼いはしない



イヌは大切なパートナーです。登録は忘れずに

☎環境保健課 ☎ 0178 56 4218



日・曜	行事名	時間	場所	備考
1 (土)				
2 (日)				
3 (月)	健口栄養講座 健診結果相談会	9:30-13:00 受け付け/ 15:15-15:30	いきいき館	対象 * 口の健康に関心がある65歳以上の人 (注) 健診結果をご持参ください
4 (火)	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導、保健師による健康相談
5 (水)	認知症予防教室 婦人がん検診	9:30-12:00 受け付け/ 11:15-13:30	北公民館	乳がん・子宮がん検診
6 (木)	転倒予防教室 婦人がん検診	9:30-12:00 受け付け/ 11:15-13:30	のびのび館	理学療法士の運動指導 乳がん・子宮がん検診
7 (金)	リハビリ健康相談 認知症予防教室 婦人がん検診	9:30-11:00 9:30-12:00 受け付け/ 11:15-13:30	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導
8 (土)				
9 (日)				
10 (月)	早朝健診 愛の献血 愛の献血	受け付け/ 6:45-8:30 10:00-12:00 13:30-16:00	いきいき館 マルハン青森下田店 マエダストアおいらせ店	特定健診、胃・大腸・肺・前立腺がん検診
11 (火)	リハビリ健康相談 転倒予防教室	9:30-11:00 9:30-12:00	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導、看護師による健康相談 理学療法士の運動指導
12 (水)	2~3カ月児健康相談 乳幼児健康相談	受け付け/ 10:00-10:30 受け付け/ 13:00-13:30	いきいき館	対象 * 平成24年9月生まれの子ども 月齢は問いません
13 (木)	転倒予防教室 転倒予防自主トレーニング	9:30-12:00 10:00-11:30	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
14 (金)	リハビリ健康相談 認知症予防教室 3歳児健康診査	9:30-11:00 9:30-12:00 受け付け/ 12:30-12:45	いきいき館 老人福祉センター 老人福祉センター	理学療法士によるリハビリ指導 対象 * 平成21年6月生まれの子ども
15 (土)				
16 (日)				
17 (月)	健口栄養講座	9:30-13:00	いきいき館	対象 * 口の健康に関心がある65歳以上の人
18 (火)	リハビリ健康相談 1歳6カ月児健康診査	9:30-11:00 受け付け/ 12:30-12:45	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導、看護師による健康相談 対象 * 平成23年5月生まれの子ども
19 (水)	健口栄養講座 5~6カ月児健康相談	9:30-13:00 受け付け/ 10:00-10:30	北公民館	対象 * 口の健康に関心がある65歳以上の人 対象 * 平成24年6月~7月生まれの子ども
20 (木)	転倒予防教室 リハビリ健康相談	9:30-12:00 9:30-11:00	のびのび館	理学療法士の運動指導
21 (金)	認知症予防教室 健診結果相談会	9:30-12:00 受け付け/ 15:15-15:30	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導 (注) 健診結果をご持参ください
22 (土)				
23 (日)	愛の献血(クリスマスキャンペーン)	10:00-16:00	イオンモール下田	
24 (月)				
25 (火)	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導、看護師による健康相談
26 (水)	転倒予防教室	9:30-12:00	北公民館	健康運動指導士による運動指導
27 (木)	転倒予防自主トレーニング 転倒予防教室	9:30-12:00 10:00-11:30	のびのび館 老人福祉センター	理学療法士の運動指導
28 (金)	リハビリ健康相談	9:30-11:00	いきいき館	理学療法士によるリハビリ指導
29 (土)				
30 (日)				
31 (月)				

ごみは夜出さず、収集日の朝8時までに出してください。ペットボトルのキャップやラベルははずしてください

町内会	有楽町/阿光坊/本村/新敷 錦ヶ丘/洗平	住吉町/若葉/青葉/緑ヶ丘 鍋久保/木ノ下/豊栄/豊原 向山/苦米地/洋光台/根岸 黒坂/深沢/一川目/二川目
燃えるごみ	毎週月・木曜日	12月31日(日)は休み
燃えないごみ	12月28日(金)	12月25日(火)
資源ごみ	缶・プラスチック 12月5日(水) プラスチック 12月19日(水)	紙 12月12日(水) びん 12月26日(水)
粗大ごみ	12月14日(金)・28日(金) ★有料予約制/1週間前までに申込みが必要です	

※ 12月29日~1月2日はごみ収集を行わないのでご注意ください。

環境保健課 ☎ 0178 56 4218

—友との再会を喜び、成人の自覚と責任を実感—

## 1月13日(日) 町成人式 を開催します



「郷土の担い手」と期待される新成人を祝うため成人式を開催します。祝賀会では百石高校食物調理科の料理を味わうこともできます。新成人の多数の参加をお待ちしています。

●日時 1月13日(日)

式典/13時から 祝賀会/14時半から

●場所 町民交流センター

●対象 平成4年4月2日から平成5年4月1日までに

生まれ、下記の条件に当てはまる人

①町内在住の人

②町内の中学校卒業生

\*ただし②で転出している場合などは、案内の手紙が届かないことがあります。当てはまると思う人は、気軽に問い合わせください。

生涯学習課 ☎ 0178 56 4276

## 平成25年度ふるさと学習塾 運営スタッフを募集

ふるさと学習塾は、各界の著名人をおいらせ町に招いて年間5回程度の講演会を開催しています。

講師の選定から学習塾の企画・運営などを通し、

生涯学習のまちづくりを

共に支えてみませんか。

■申込期限 12月26日(水)

■募集資格 町内在住、

または町内に在勤で興味

・関心のある人

■仕事内容 講演会の司会、講師紹介、接待、受付など  
(年数回の会合と講演日の運営)

■募集人数 10人

■委嘱期間 平成25年1月~12月末日

生涯学習課 ☎ 0178 56 4276



Agriculture

農業用使用済み  
プラスチックは  
農協へ運んで  
処理してください



農業用使用済みプラスチックは、農業者が自ら処理しなければなりません。野焼きや不法投棄することは法律違反です。

環境に配慮し、野菜産地のイメージを高めるためにも、皆さんの協力をお願いします。

日時	回収場所
12月6日(水) 9時~15時	下田支店 北部野菜センター
12月7日(金) 9時~15時	ももいし支店 二川目野菜集出荷センター

■持ち物 印鑑

■助成費 1kgあたり10円を助成します

■持ち込み方法(ビニール類、苗箱など)

ハウスビニールは必ずひもを外す

土砂を良く落として乾かす

ポリとビニールは分ける

肥料袋やフィルムなどは束にして縛る

苗箱は20~30枚程度を重ねて縛る

農薬容器は良く洗い、乾かしてから運ぶ

長いもネットの回収も実施します。持ち込みについては以下の点にご注意ください。

■持ち込み方法(長いもネット)

縦・横・高さそれぞれ約50cm程度に  
たたんだりロール状にする

ツルや葉は落とす

(処分料は1kgあたり45円です。ツルや葉を落とさない場合は、重くなった分の処分料を負担していただきます)

JA十和田おいらせ農協

ももいし支店 一川目事業所 ☎ 0178 23 2384

下田支店 購買事務所 ☎ 0178 56 2936

町農林水産課 ☎ 0178 56 4279



# 戸籍の窓

## こんにちは赤ちゃん

11件/届出20件

10月に届け出し、掲載を希望した人を載せています。

- 高橋琴音ちゃん (昭人・泉) 木ノ下
- 種市透万くん (敏幸・賀津子) 上新町
- 館莉愛ちゃん (秀良・美穂) 上新町
- 山本明生ちゃん (泰明・美穂) 間木
- 日ヶ久保愛美ちゃん (建・久美子) 日ヶ久保
- 阿部小春ちゃん (健司・恵) 六丁目

## 結婚おめでとう

5件/届出9件

- 茂藤優弥くん (歩・弥生) 青葉
- 田嶋我空くん (裕行・りっか) 大工町
- 遠藤梓弓ちゃん (豊・聡江) 中野平
- 河野遥香ちゃん (大地・香織里) 緑ヶ丘
- 田中瑠維斗くん (健・真寿美) 本村
- 田村翔太 上新町
- 濱野結衣 上新町
- 鶴川博行 上野
- 鈴木香織 上野
- 芳賀拓也 上野
- 金田一里枝 上野
- 大野幸二 上野
- 橋本奈緒美 上野
- 渡邊旬 上野
- 清水夏梨子 上野

## お悔やみ申し上げます

12件/届出16件

- 藤ヶ森サン 下新町
- 山田トワ 阿光坊
- 山崎耕一 洗平
- 河内浩之 若葉
- 川口サナ 藤ヶ森
- 小向みゑ 藤ヶ森
- 石川ハル 二川目
- 能代よしゑ 木内々
- 田中安次郎 向山
- 木村てる 明神下
- 橘義一 川口
- 今武二三 豊原

## まちの人口と世帯 (11月1日現在)

	人口	前月比
男性	12,182	↑ 12
女性	12,938	↑ 19
合計	25,120	↑ 31
	世帯数	前月比
世帯	9,615	↑ 16

## 編集後記

▼毎年恒例となっている『おいらせ鮭まつり』。今年は、悪天候の中での開催となりました。サケのつかみ取りに参加した人たちは、寒さと雨の中、スタートと同時に勢いよく飛び出し、お目当てのサケを探していました。激しく躍動するサケをうまく捕まえた時の表情は、曇りのない『笑顔』で、私はその参加者たちの『笑顔』をたくさん撮影することが出来ました。その表情に、改めてこのイベントは参加者が楽しさや喜びを体験し、仲間と共有できる『町の誇れるイベント』だと実感しました。▼鮭まつりの余韻を残しながらも、11月18日、町内で初雪を観測しました。これから冬まっしぐらです。年末を控え、仕事や身の回りの整理など忙しい日常になるとは思いますが、皆さま風邪など召しませんよう、お体には十分お気をつけください。今月もよろしくお願致します。

担当 企画課 広報係 野崎

## たくさんのご支援 ありがとうございます

東日本大震災で被害を受けた本町に多くの方々から復興支援寄附金及び災害義援金をいただきました。10月11日から11月12日現在までにいただいた分を掲載しています。(順不同、敬称略。匿名の方や本人の意向により掲載してほしくない方は省略させていただきます。)

### 復興支援寄附金

▶百人一首を知る会代表川上仁

### 災害義援金

▶西森尚子 ▶沓掛秋子 ▶佐々木みどり ▶田代徳男 ▶片山隆之 ▶鳴海まりか ▶森川尚子 ▶鈴木岩男 ▶寺本孝 ▶高野伊吹 ▶藤川敦子 ▶小松原圓 ▶児玉健志 ▶山本順也 ▶沖秀子 ▶山崎博司

【11月12日現在】

おいらせ町災害復興支援寄附金  
33,580,085円

おいらせ町災害義援金  
31,757,669円

ご寄付いただきました方々の寄付目的を確認した上で、災害義援金と復興支援寄附金とに分けて受付しております。

- ・復興支援寄附金は、被災者の生活・経済活動復興のための支援に使わせていただきます。
- ・災害義援金は、被災者に対して被災程度に応じて配分しております。

### 災害義援金の配分

義援金を公平かつ効果的に配分するために、おいらせ町災害義援金配分委員会を開催し、被災者の被災程度に応じて配分しています。

○配分済額 28,295,000円  
(現在高 3,462,669円 (11月12日現在))

## 義援金の受付を再延長しています

おいらせ町では東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、災害義援金を受け付けています。皆様のご協力をお願いいたします。

### ◆口座振込みの場合 (①②ともに手数料はかかりません)

- ①青い森信用金庫おいらせ支店 普通 0215659  
口座名義：おいらせ町災害義援金 (平成25年3月29日まで受付)
- ②ゆうちょ銀行 00160-3-663  
口座名義：おいらせ町災害対策本部 (平成25年3月29日まで受付)

### ◆郵便による義援金の送金

平成24年12月31日まで受付。  
全国の郵便局窓口からの現金書留の郵送は郵便手数料はかかりません

### 受付窓口

本庁舎 2F 総務課  
分庁舎 1F 分庁サービス課

◆現金による義援金納付も受け付けています。平成25年3月29日まで受付

## 家族葬会館

おいらせ町一川目一丁目 73-1796

葬儀用新品祭壇備えづけ及びお棺・骨箱・塔婆・下駄・草履・ローソク・せんこうなど葬儀に使用する品物一切が30万円でサービスします。(霊柩車・バス代は別料金) 北浜葬儀センターの事業区域は、おいらせ町全域です。

有限会社

## 北浜葬儀センター

おいらせ町二川目四丁目 73-1468 ☎ 0178-53-2614

会館使用料は1日1万円





青森県川柳社の『蝶五郎賞』受賞

袴田義司さん  
(上新町)

Profile

はかまだ・よしじ 1935(昭和10)年本村生まれ。川柳を始めて56年。仲間とともに『ももいし川柳吟社』を立ち上げ、現在もおいらせ川柳吟社の一員として町の川柳の普及・指導に尽力しています。住まいは妻と2人暮らし。上新町在住、76歳。

青森県川柳社が主催している川柳表彰で、このたび、袴田義司(雅号・袴田よしじ)さん(76)が、長年の功績を称えられ『蝶五郎賞』という名誉な表彰を受賞しました。

袴田さんは、20歳から川柳にいそしみ、過去には地方紙の選者も何度か経験したこともあるほどの腕前です。また近隣で川柳教室を不定期に開催し、参加者に川柳の楽しさや面白さを伝えています。

『川柳は、俳句と同じ「五・七・五」で「季語」にこだわらないのが特徴。『滑稽さ』『うがつさ』『皮肉味』これが組み合ってできています』と袴田さんは、川柳の基本的なことを教えてくれました。

所属しているおいらせ吟社での活動は毎月の句会や十和田・五戸との交流会に参加するなど、仲間とともに精力的に活動しています。川柳にかける情熱はいまだに衰えませぬ。『体の動く限り続けたい』と袴田さんは笑顔で話し、今後の活動に意欲をみせていました。



「奥入瀬川の恵みと笑顔あふれるまち」の情報誌

おいらせ

No.94 2012年12月1日発行号